



イマジン ロータリー

第2510号

高知東ロータリークラブ 週報

12月7日.2022

本日 12月7日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

五大奉仕中間発表・年次総会

次週 12月14日(水)12:30 ザクラウンパレス新阪急高知

会員スピーチ

「私の履歴書」

有田 憲一 会員

第2556回 例会報告／令和4年11月16日 天候 快晴

◇ロータリーソング

「我らの生業」

◇会長 挨拶



皆さん、こんにちは。
日本には様々な問題がありますけれども、年金問題というのはずっと抱えていかなければいけない問題です。というのは、日本

の年金制度は、現役世代が年金保険料を払って、受給世代がそれを受け取る制度です。現役世代が一定の年齢になると、めでたく受給者になって当時の現役世代に仕送りをしてもらえる立場になります。これを正式には賦課方式といいますが、いわゆる仕送り方式であって積立方式ではないので、現役世代のときに保険料を払っても、将来、自分が積立した保険料をそのまま受け取れる制度ではありません。

現在は、20歳から65歳の仕送り世代が約6,900万人、受給世代が3,500万人ですので、約2人が1人に仕送りをしているということで成り立っています。なお、それで全て賄えているかというと実はそうではなくて、年金保険料の負担割合が全体の2分の1、あとの2分の1は一般の税金から補填されています。で、将来はどうかというと、人口構成の問題はますます深刻で、例えば30～40歳の人々が30年後、受給するころの人口構成の予測では1.2人が仕送りして1人が受け取ることにな

りそうです。今と同じぐらいの金額を受け取るためには、そのときの現役の人が今の2倍以上の保険料と税金を払わないといけません。それは無理なことですから、今の現役世代の人が豊かな老後を過ごすためには年金保険料を払いながら、なおかつ自分の老後のために、別に蓄財をしていかなければいけないというのが現状です。

この現状を当然国も分かっているわけです。実は2001年から運用機関をつくって年金保険料の一部を積立運用しています。これが年金積立金独立行政法人（GPIF）という物々しい名前の機関ですが、この存在はほとんどの人が知らないのは残念なことです。このGPIFの積立運用の利益をもって、ずっと年金の補填をして役立っています。現在の資産総額は約192兆円。我々日本人全体の個人金融資産が約2,000兆円ですから、その10分の1ぐらいがGPIFの資産総額で、この20年間で約100兆円の利益をあげています。運用対象は日本はもちろん世界の株式や債券で、運用方法は積立方式です。リーマンショックだとか、コロナショック、ロシア・ウクライナ問題等たびたび運用対象の株や債券が大きく下がる局面もありますが、そういう荒波にもまれ、現状の下落局面時でも年率3.47%平均の運用実績ですから、公的年金の運用としては良い実績を実現していると個人的には評価しています。

若い方たちが自主的に積み立てていく制度

であるNISAとか個人型確定拠出年金(ideco)は、金融庁を中心に国が資産形成の後押しをしています。現状、状況が悪い中でGPIF並の運用をするために、GPIFがどういうふうに積み立てているかを学んでほしいと思います。例えば毎月1万円を積み立てるとしたら、インデックスファンドで日本株2,500円、外国株2,500円、外国債券2,500円、日本の債券2,500円、都合1万円。これを毎月積み立てる形で運用しているのが、実はGPIFの運用です。例えば3.47%の平均利回りで100万円を一時金で運用できた場合、ほぼ20年間で2倍の200万円になります。チリも積もれば山となる。運用初心者の方は参考にしてもよいかなと思います。

◇社会奉仕委員会より

12月2日、年末防犯パトロールを行います。参加締切は23日です。メイキャップの特典が付いていますので、多くの参加をお願いします。

◇親睦委員会より

- 本日、18時半から新入会員歓迎会を行います。会場は当ホテル3階花の間に変更になっていますので、よろしくお願いします。
- 12月21日、忘年夜間例会を開催します。多くの参加をよろしくお願いします。

◇幹事報告

- 本日例会終了後、臨時総会を、その後、クラブ協議会を行います。
- 本日が、次々会長及び理事立候補の受付締日です。
- 次週は、例会は休会です。

◇ゲストスピーチ

(株)高知ユナイテッドスポーツクラブ 代表取締役 武政 重和氏

「高知からJリーグへ ～高知ユナイテッドSCの挑戦～」



株式会社高知ユナイテッドスポーツクラブは、サッカーだけでなく、ゆくゆくは高知のいろんなスポーツを、盛り上げていこうということで、スポーツクラブとなっています。以前は、アイゴッソ高知と高知Uトラスターという、同じリーグで戦っていた2チームがいましたが、一丸となってJリーグをつくらうと2016年に統合、社名変更して高知ユナイテッドスポーツクラブとしました。

Jリーグに入るには、ホームタウンを定めないとはいけません。他のチームは市単位のところが多いのですが、高知のような小さい所は県庁所在地を中心として、全県で盛り上げていただくという形でホームタウンを設定しています。また、J3に入るとホームスタジアム、5,000人以上のお客さんが入るスタジアムを準備しないといけません。高知県では、春野の陸上競技場(約2万人)しかありませ

ん。

高知ユナイテッドスポーツクラブは「大好きな高知のために高知愛を形にする。高知の子どもたちに夢と目標を。スポーツでもっと幸せな高知へ」を経営理念として活動しており、ミッションとして、スポーツを通じて高知の皆さんに夢と希望と感動を届け、元気と勇気があふれるような人づくり、まちづくり、そして未来づくりを行ってまいります。

今、我々はアマチュア最高峰の全国リーグにあたるJFLに所属しています。Jリーグ以外は全てアマチュアリーグです。選手は朝9時から11時まで練習、午後から8割5分の選手はアルバイト、もしくは働いています。

ジュニアユースという中学年代のチームを育成しながら、一緒に活動しています。中1から中3まで、それぞれ1チームずつが高知県のリーグを戦って、四国に向けて努力をし

ています。我々地方のクラブは選手をお金で引っ張ってくるというのは難しいので、小学校のころから、自分たちのクラブの活動のフィロソフィを伝えて、自分たちのトップチームで活躍してくれる選手を育てていくという仕組みをつくろうとしています。この中学生たちが、高校、大学と進んで、できれば我々のチームに帰ってきてほしいというのが、ここ数年の活動です。

レディスチームも活躍しています。中学生、高校生限定のチームで、選手は21名、高知県のリーグに属しています。高知県には残念ながら中学生の女子チームは、高知中学校と我々のユナイテッドクラブしかありませんので、男子の中学生と一緒に活動しています。高校は、高知高校、高知商業、東高校、大方高校とうちのチーム。小学校でサッカーをする女子が増えてはいますが、その受け皿が少ないのが現状です。

このように、小学生のチームがないので、個別に選手に指導しています。これは収益事業にもなっていますが、サッカー塾に通ってもらい取り組みをしています。現在スクール生は237名。また、普及活動がとても大事で、年間120回ぐらい保育園や学校を訪問して、サッカーだけでなく、身体を動かしたりボール遊びをしたりしています。この普及の部分に関しては、野球よりもサッカーのほうが先をいってると感じていて、これがサッカー人口の現状維持につながっていると思っています。

クラブ運営に関しては、収入はスポンサー収入が6割、サッカースクール・保育園・幼稚園の巡回、グッズの販売、ファンクラブへの入会、イベント参加等々。支出のほとんどは人件費です。あとチームの遠征費、施設利用料、交通費で、収支は全く合っていません。

Jリーグは、1993年に10クラブからスタートしました。プロリーグのJ1・18、J2・22、J3・20の60クラブ。プロリーグは60クラブと定められていますので、現在満席。来年以降は入れ替え戦が必要です。アマチュアリーグのトップはJFL、その下に地域リーグ、都道府県リーグ等々が続きます。Jクラ

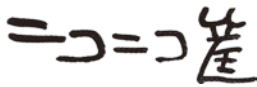
ブのない県は、福井、滋賀、奈良、和歌山、三重、島根、高知。JFLもないのは、福井と和歌山。JFL参加チームは、北は青森、南は宮崎までの16チーム。我々も試合のために青森や宮崎までいきますが、逆に向こうからも高知に試合に来てくれます。ここにスポーツツーリズムの基礎になるところがあり、カテゴリーが上がるともっと多くのお客さんを高知に呼ぶことができると考えています。

JFLにいる我々がJリーグにいくために必要な条件は、100年構想クラブに認定されること。これはもう認定済です。もう一つ、J3ライセンスを取得すること。これも取得しましたが、あと、公認スタジアム（5,000人以上収容）の80%利用、財務状況、JFLリーグで年間4位以内に入ること、ホームゲームの平均入場者数が2,000人以上といったことをクリアして、初めてJ3に上がることができます。高知ユナイテッドSCは、財務面、強くなること、お客さんを集めるといったことが課題として残っています。

地域活動としては、チャンスがあればどんどん地域に入っていきたいと思っています。そして、今後はサポーター活動。これは、応援してくれているサポーターとお互いに協力し合えるスポンサーを掛け合わせて、互いに応援し合う輪をたくさんつくり、広げていくことを目指しています。

今後の理想の展開としては、来年JFLで4位以内に入ってJ3に昇格。2024年にはJ3の中位、2025年にはJ3の上位にいて、J2を窺えるようになっていきたいと考えています。Jクラブになると、高知県をどんどん県外に売っていくことができ、交流人口が増えて、雇用やスポーツの振興、経済効果が生まれます。最終的には、やはり経済的にいかに貢献できるかだと思いますので、ここを見据えて活動していきます。

高知の抱える課題を一緒に解決していくために、どのような形でもいいので、応援をよろしくお願いいたします。試合を見にきていただだけでもありがたいです。高知ユナイテッドスポーツクラブをどうぞよろしくお願いいたします。



- ・浦田健治 武政様、本日の卓話ありがとうございます。夢の実現のため、ぜひ頑張ってください。応援します。
- ・鬼田知明 武政様、本日は貴重なお話ありがとうございました。Jリーグへの挑戦、続けてください！
- ・吉永光男 先週、お願いに伺った皆さん、よろしくお願いいたします。
- ・石川 健 11月6日の剣山トレッキングで参加者の皆さまに大変ご心配、ご迷惑をおかけしましたことを心からお詫び申し上げます。

おかげ様で、その後は脳等には異常はなくて、心臓に不整脈がありますので、今後はこの治療をしていきます。一時、酒と登山はほどほどにと思っています。

- ・岡本淳一 結婚記念のお祝いありがとうございます。結婚して23年目になります。早いものです。
- ・野町和也 入会記念お礼。
- ・竹村克彦 例会前にサロンイーストに立ち寄り忘れしたのでニコニコへ。
- ・ザ クラウンパレス新阪急高知 いつもありがとうございます。

◇遅刻・早退 1件

◇臨時総会

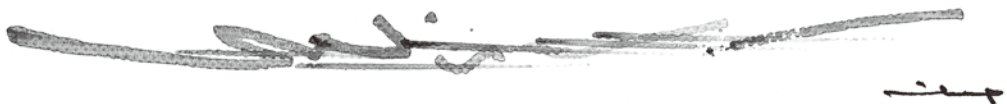
議長 本日、出席会員数43名、会員総数55名、出席率78.1%。定足数を満たしていますので、本日の臨時総会は成立いたします。

先だって、お渡しした細則の改正については、43名の3分の2以上の賛成が必要です。細則（案）について、ご承認いただきたいと思います。賛成の方は挙手をお願いします。

議長 3分の2以上の挙手がありましたので、承認いただきました。

これにて、臨時総会を終わります。ありがとうございました。

(挙手多数)



新入会員歓迎会

2022年11月16日(水) 於：ザ クラウンパレス新阪急3階・花の間



■高知東RC当面の日程

12月21日(水) 忘年夜間例会
(ザ クラウンパレス)
役員会
12月28日(水) 休会 (年末年始の休み)

● ニコニコ箱 ●

	ニコニコ	テレビニコ	合 計
先週まで	588,080円	5,427円	593,507円
11月16日	18,650円	310円	18,960円
今期の累計	606,730円	5,737円	612,467円

● 出席率報告 ●

	総数	出席	欠席	マイク アップ	HC出席率	出席率
11月16日	⁻⁴ 55	43	5	3	78.18%	90.20%
11月2日	⁻⁶ 55	42	0	7	76.36%	100%

●会長／浦田健治 ●幹事／鬼田知明 ●雑誌会報委員／森田倫光・松本隆之・土居祐三
●例会日／毎週水曜日12:30PM～1:30PM ●例会場／ザ クラウンパレス新阪急高知 (088)873-1111
●事務所／高知新聞放送会館6階 〒780-8572 高知市本町3-2-15 直通 (088)824-8660
ホームページアドレス(PC・携帯共通)<http://www.kochi-east-rc.com>
メールアドレス 事務局/hcrc@coffee.ocn.ne.jp 広報IT委員会/info@kochi-east-rc.com